

前歯と奥歯のかみ合わせが逆の場合（反対咬合 4）

（前歯部臼歯部反対咬合・ぜんしぶきゅうしぶはんたいこうごう）

前歯と奥歯が数本にわたりかみ合わせが逆になっている場合は、上顎の前後の成長と幅の成長に問題がある場合です。適切な時期に治療を始めないと顎の左右の成長にも差が起こり、顎や顔がゆがむ場合もあります。早い時期に矯正治療が必要な不正咬合のひとつで、治療は小学校1～2年生前後から開始します。上顎の成長を促す装置などで治療することにより改善されます。しかし、程度がひどい場合には第2次成長期に再び、かみ合わせが逆になり本格矯正が必要となる場合もあります。

実際の治療例



初診時



治療開始



2ヶ月後



9ヶ月後



14ヶ月後



23ヶ月後

治療費概算

前歯のかみ合わせが逆で治療に23ヶ月掛かった場合

初診、相談料 無料です。）

診査診断料 11,000円

施術基本料 220,000円（5回までの分割が可能です。）

処置料 4,500円×18回＝81,000円（治療中は3～4週ごと通院、18回）

合計：312,000円

※ 将来、本格矯正が必要になった場合は診査診断料、施術基本料は本格矯正の料金より差し引き、差額となります。ただし処置料は変更となります。



TEL 095(857)8211

日本小児歯科学会認定 小児歯科専門医 行成 哲弘